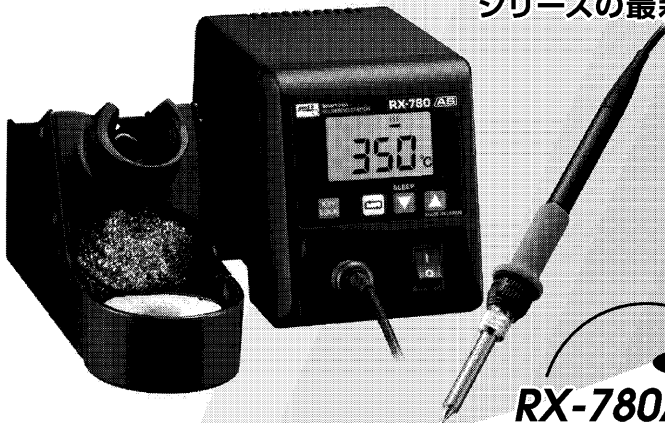




1965-2025
ANNIVERSARY

福山で創業して60年
これからもこの街とともに

Made in Fukuyama since 1965



smartIron®
シリーズの最新版

RX-780AS
NEW

鉛フリーはんだ対応 ステーション型温調はんだこて



はんだこて / はんだ付けロボット / SMT 関連製品

大洋電機産業株式会社

お客様相談窓口

東京 03(3832)1774 大阪 06(6644)3508 新潟 0256(47)1715
広島 084(951)9010 www.goot.co.jp





オール

福山



バイ

ふくやま



福山商工会議所

会 頭

副 会 頭

副 会 頭

副 会 頭

専 務 理 事

小 赤

早 三

菅 後

丸 松

川 谷

田 藤

成 治

雅 道

雅

洋 美

則 昭

夫 学

〒720-0067 広島県福山市西町二丁目10番1号

TEL084-921-2345 FAX084-922-0100

URL <https://www.fukuyama.or.jp/> E-mail: cci@fukuyama.or.jp

変化を捉え、最善手打つ

備後地域経済特集2026

笠岡商工会議所会頭

山本 国春氏



創業支援と産業育成

備後地域管内では2025年、笠岡と并原の両商工会議所に新しい会頭が就任した。地域経済の状況や抱える問題、対応策などについて新会頭に聞いた。まずは笠岡商工会議所の山本春会頭（笠岡信用組合理事・会長）。

—就任の抱負をお聞き、引き受けた限りはかせください。

「これまで15年間副会頭を務めてきたし、笠岡信用組合笠岡支店でも地域のために働き、創業サポートセンターとしてきた。その延長のようなもので、特別変わったことほできない。生まれ育った笠岡への郷土愛は強いので、引き受けた限りは最善のことをしたい」

—笠信としての取り組みの延長線上にいろいろやっていくと？

「第一は『かきおか』。13年前に笠岡市や商工会議所、各金融機関と連携協定を結び、協力して取り組んできた。他の金融機関では転勤などで担当者が変わることが多く取り組み姿勢が薄れていた。改めてもう一度力を入れて取り組む。センターとしての目標は年間10件の創業支援だが、笠岡市内全体では年間30件以上創業・起業を生み出していく必要がある。年間25から30件の廃業があるのだから、それを打ち消すくらいはやらなく」と。

—ほかにはどのような取り組みがありますか。

「もう一つは『向日葵の種サミット』。笠

郷土愛で取り組む

上がつくるか分からないが期待している」

「三つ目は、北木島でクルマエジの陸上養殖をやる。笠信が昨年、日本政策金融公庫と共同で総額3億を出して『かさおか活性化ファンド』という投資ファンドを作った。その第一号の投資先のおかげという会社で養殖事業を始めた。すごくおいしいエビで、生育は軌道に乗ったのでこれから本格的に規模を拡大する。北木島にレストランなども整備し観光振興につなげる」

「たくさんのプロジェクトが進んでいるんですね。」

「金融人というよりは笠岡に対する郷土愛で、どうしても笠岡をよくできるかと、それほどばかり考えている。結局は一体のこと。笠岡の地でここまで育ててもらったし、笠岡と共に発展し笠岡をよくする」

「最盛期7万人近くいた人口が今は4万3000人弱、笠岡諸島だけで2万2000人、もいたのが2000人まで減った。これだけ気候もアクセスもいい恵まれた土地が、ここまで人が減るなんて、考えられない。やはり一番の課題は、地域経済を支える主産業がないこと。もともと笠岡、諸島の石を使った石材業が主産業だったが、衰退してきた」

「だから新しい産業を興して、雇用が増えるようにしないといけない。山陽自動車道徳坂パーキングエリアでスマートインターチェンジを見越して、周囲に企業を誘致することも考えている。笠岡は内航海運業も盛ん。景気が悪いときでも支えてきたのが笠岡だ」

福山商工会議所会頭

小丸 成洋氏



福山商工会議所は2025年11月に役員改選を行い、小丸成洋会頭（福山通運会長）が留任。小丸体制は28年10月末までの2期目に突入した。道路や港湾などのインフラ整備や大学再編、産業振興に人口減対策と、福山市と備後圏域が抱える諸課題にどう臨むのか聞いた。

――道路整備や福山港
内港の埋め立てなど、
第1期の活動でインフラ整備に道筋をつける
ことができたのでは。
「国道2号線と神辺
水呑線の明神町交差点
の立体交差は、広島県
の次期道路整備計画に
載ればある程度成功
動き出したと言ってい
る。内港の埋め立て
も規模が大きく、県や
市単独では難しいかも
知れない。国とよく議
論して進めるべきだ」
「整備が進めば流れ
が変わる。福山市は
山陽自動車道とインタ
ーチェンジがある北部
の発展が進む一方で、
国道2号線より南部の
開発が遅れている。開
発の流れを南部に持っ
ていく必要がある」

――JR福山駅前の再
開発も、なかなか進み
ません。福山市は広場
化にこだわっているよ
うですが。
「会議所としてはず
っと、広場化よりは交
通結節点としての機能
を重視してほしいと言
っている。また、駅前
ロータリー東側の伏見

人口減対策待ったなし

大学統合で若者を定着

「大学再編の必要性を説いておられます。『福山市立大学に私立の福山大学、福山平成大学と、福山市内には三つも大学がある。この少子化の時代に三つもあるのは過剰で、福山市立大学に統合すべきだ。公立大学にまとめることが重要で、山口県の旧徳山大学が周南公立大学になって評価が上がった事例もある。早くしないと、レベルが低すれば生き残るのがさらに難しくなる。キャンパスも、福山駅前や内港の埋め立て地など市内中心部に移転するべきだ』」

「福山市と備後地区は、製造業が多数立地する割に、大学工学部や高等専門学校などの研究教育機関が乏しいのが弱点です。」

「福山市は住民の転出超過数で、東京都新宿区に次いで全国２位だ」

「外国人を受け入れる上で重要なのは、日本語の能力。言葉が分らない人が増えること最終的には犯罪増や治安悪化にもつながる。安善化にもつながる。受け入れ団体もしっかり日本語教育を施した人を受け入れて欲しい。福山市立大学で全員企業の外国人従業員向けの日本語講座を始めたのも対策の一つだ」

「若い人が域外に出て行かないよう、地域の大学や高専に通い、地域企業に就職するような道をどう作っていくか真剣に考えるべきだ。少子化による人手不足の波は相当深刻だ。理解している企業からは、奨学金を支給して学生とのつながりを増やすような動きも出てくるだろう」

「人手不足で、福山市でも外国人労働者が増えていきます。」

ヤスダでカイケツだ

高精度、だからできる自働化。

超高精度マシニングセンタの技術を礎にした自動化ソリューション。
 YBM Vi50は、AWCとの連携で、“高精度な5軸部品加工の自動化”
 を実現。これまでの常識を超えた、圧倒的な精度と効率で、
 YASDAはお客様のお困りごとを“カイケツ”します。

YASDA YBM Vi50 &
 12-pcs AWC System

CNC JIGBORER
YBM Vi50
 CNC 5AXIS CONTROL

冷間鍛造金型やダイキャスト金型、航空機部品、半導体製造装置部品など
 大型ワークの高精度加工に対応するハイレンド5軸マシニングセンターです。
 搭載ワーク最大径：φ650mm／最大重量：500kgまで対応

安田工業株式会社 www.yasda.co.jp
 〒719-0303 岡山県浅口郡里庄町浜中1160
 TEL.0865-64-2511(代) FAX.0865-64-4535

SHIGIYA

DANKILESS

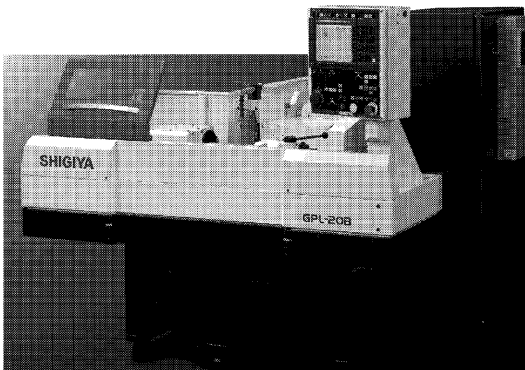
AI熱変位補正 ダンキレス

AI熱変位補正を用い、機械周辺の温度が変化してもリアルタイムで機械の変位を補正する機能。そのため、暖機運転をしなくても加工寸法が安定し、非加工時間の消費電力の削減にも繋がる。

高精度だから、

それが「SHIGIYA Plus」です。

人にやさしい。



SHIGIYA Plus搭載可能
様々なユーザーニーズに応えるハイエンドモデル
CNC円筒研削盤
GPL-20B SERIES



自動ティーチング機能 マカセット

"ボタン操作のみ"で座標系設定が自動で行える。見えにくい場所や無理な姿勢での作業が不要となり、オペレータの安全と作業性が格段に向上する。さらに、MAKASET実行中の時間を他の作業に充てることもできる。

株式会社 **シギヤ精機製作所**
<https://www.shigiya.co.jp>

BTA加工の答えは、 ここにある。

深孔加工機メーカーとしての技術力と、確かな加工実績。
お客様の課題に最適なソリューションを提供します。

**Challenge to the Future*

株式会社 **キョウエイ**

キョウエイ

福山

検索



豊かな創造 未来への挑戦



“魅力ある職場づくり”“人づくり”を進めている

広島県東部機械金属工業協同組合

理事長 鳴谷 憲和

〒720-0067 福山市西町2-10-1(福山商工会議所ビル内)
TEL.084-922-1414 FAX.084-932-2364

URL : www.kikaikin.jp/

備後地域経済特集2026

井原商工会議所会頭

乗藤 昭範氏

インタビュー

岡山県井原市は、県西部に位置する人口約3万8000人の地方都市。地場資本の製造業が集積しているのが特徴で、繊維産業を母体に機械、電機電子、半導体、自動車部品などの有力企業が本社を構える。新たに就任した井原商工会議所の乗藤昭範会頭（クリーンサービス・イバラ社長）に聞いた。

— 会頭就任の抱負を。両県に人脈があるお聞かせください。

「自分たちの世代は、地域同士をつなぐ役割もちょっど、この地域を果たしていきたい」

作ってきた上上の世代は、53歳と、まだまだと、若い世代をつなぐ。若い会頭の誕生という中間に位置する。新しいことになります。

— 若い会頭を許してくれる許容性というのか、懐の深さがあるのか、私の役割。市が井原の風土だと思いの事業所でも、跡継ぎ。うもつとも、若い者がいなくて事業承継がうまうまいかないという裏には、変わらなかつた世代間の分断がある。そこをうまくつなぐ情もある。管内の有力でいきたい。地域的に企業には、繊維産業から始まって、電子電機井原の中間に位置する業界にシフトしてきた

とか、みずから変わりがら生き残ってきた企業もある。守るものは守り、変えていくべきものは変えていく。管内企業の置かれた状況はどうですか。トランプ関税の影響もあるようです。

「変えるにしても、核になるのは、人であり、一番の課題は人手不足。学生の親の世代に聞くと『井原には働くところがない』と言ったりして、有力企業が結構あるのに知られていないんだと驚いた。採用活動も各社に任せきりというか、井原市と経済界が塊になつてPR出来ていない部分はある。井原市は18歳までの医療費が無料とか、市内に就職して移住してきた人に1年間毎月2万円を家賃補助するとか、恵まれた制度があるのにあまり知られていない。揭示幕を作つて会議所役員企業などに掲げ、PRを始めたい」

— 働きやすい環境づくりも重要です。

「始めたのが『ウェルビーイング経営』の認定制度。従業員が身体的、精神的、社会的に満たされて幸せに働ける職場作りを目指す経営手法。認定にはいろいろと厳しい要件がある、達成しているかどうかは毎年審査して見直す。25年度は21社が応募し、井原精機と生興運送の市内2社の取り組みが特に優秀だったので表彰する」

— 要件が厳しいんです。

「健康経営優良法人の認定を取つているとか、こどもまんなか応援サポーター宣言を取つているとかいろいろある。難しいのは障がい者の法定雇用率2・5%。ここにひつかかるとことが多い。ちなみ

世代間・地域間をつなぐ役割を

に当社（クリーンサービス・イバラ）の障がい者雇用率は10%。市内中心部のごみ収集をリヤカーで行つて、細い路地まで集め入れるので評判がいい。スマートフォンは普通に使える子が多いのでスマホで業務連絡を行う

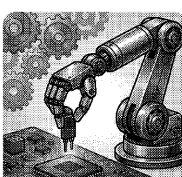
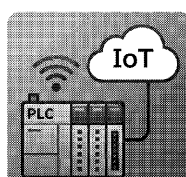
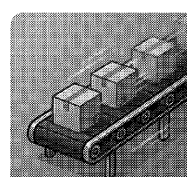
備後のモノづくりに、ロボットとIoTの実装力を。

人手不足を嘆く前に、その設備 見える化・自動化 しませんか？

『人が集まらない』は、仕組みを変えるチャンスです！
栄工社はロボット導入からIoTによる稼働管理まで
備後の現場を少数精鋭で回す技術をご提案します

設備の付加価値を最大化

——— 技術を人と社会のために ———

ロボット導入
 設備のIoT化
 搬送省力化



 ② FA 栄工社

URL: <https://www.eikosha.co.jp>

〒720-8515 広島県福山市南町7番27号
 TEL:084-921-3322 FAX:084-926-0322

株式会社 栄工社

地域未来牽引企業

こんなスピンドルユニット欲しかった！
藤原製作所にお任せください。

内研深穴

高速回転

高負荷

高精度

スピンドルユニット専業メーカー

FWS 株式会社 藤原製作所

〒715-0023 岡山県井原市大江町小山3683-1
TEL (0866) 67-0270 FAX (0866) 67-2944

<https://www.fws-spindle.com>